

# 第1章 秋田県のすがた

## 第1節 地勢・沿革

### 1 地 勢

本県は、首都東京のほぼ真北約450kmの日本海沿岸にあって面積11,613.11km<sup>2</sup>（全国第6位）、9市50町10村に区分されています。

県北には、鷹巣、大館、花輪の諸盆地、県南は横手盆地などをつくり、一方、雄物川、米代川、子吉川などの河川に沿って肥沃な耕地を展開し、その下流には秋田、能代、本荘の各平野を開き多くの都市を發展させています。

### 2 沿 革

明治4年の廃藩置県によって、秋田県が誕生して以来、多くの人々が郷土の發展に力を尽くし、今日の秋田が築かれてきました。

昭和26年の「秋田県総合開発計画」以来、その時々の経済社会情勢に応じた計画の基本目標やテーマを設定しながら、数次にわたる総合計画を策定してきました。

今年度で2年目を迎える「秋田県新総合発展計画後期計画」では、人材の育成とソフト施策の推進を基本方向に、21世紀に生き活きと躍動する県土づくりをめざしています。

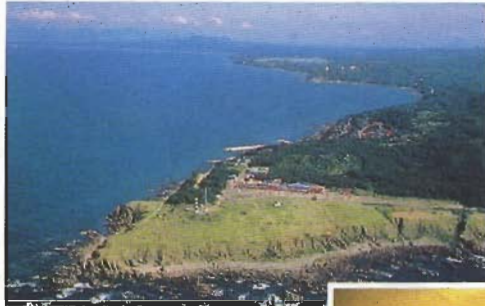


年 月 日	羽 後 国	陸 中 国	
明 治 元 年	久 保 田 領 秋 山 河 仙 平 雄 田 本 辺 北 鹿 勝 郡 郡 郡 郡 郡 久 保 田 藩	龜 本 矢 仁 田 莊 島 賀 領 領 領 領 由利郡 龜 本 矢 酒 (民政局) 田 莊 島 田 藩 藩 藩 藩 藩	南部領 鹿 角 郡 南部藩
明治3年2月24日	岩崎藩(雄勝郡東部)立藩		
明治4年1月13日	久保田藩を秋田藩と改称		
明治4年7月14日 (廃藩置県)	秋 田 県	岩 崎 縣 龜 田 縣 本 莊 縣 矢 島 縣 酒 田 縣 江 刺 縣	
明治4年11月2日	秋 田 県	岩崎縣、龜田縣、本莊縣、矢島縣、酒田縣の一部(旧仁賀保領)及び江刺縣のうちいまの鹿角市、鹿角郡を編入し、現在の秋田県を形成した。	

## 第2節 自然・気象

### 1 自然

本県は、全国で6番目という広い面積をもち、春の新緑、夏の空と海の青さ、秋の紅葉、冬の雪景色といった色彩感あふれる四季の変化に富んだ自然を誇り、そのいづきを身近に感じながら生活することができます。



北緯40°の入道崎



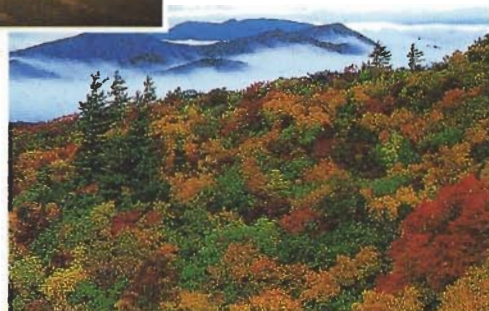
静寂の十和田湖



朝明けの田沢湖



早春の鳥海山



紅葉の栗駒

### 2 気候

当県の気候は、概ね出羽山地により海岸部と内陸部の2つに区分されます。海岸部は全般的に対島海流の影響を受けてしのぎやすく、冬期間でも積雪は少なめです。

内陸部は夏には比較的高温となり、冬は寒さが厳しく積雪も多くなります。県の面積のほぼ半分を占める24市町村が特別豪雪地帯として指定されています。

全般に長い冬と短い夏が特徴で、四季の変化がはっきりしています。

(平成9. 1～12)

	秋 田	札 幌	仙 台	東 京
最 低 気 温 (°C)	-8.5	-10.8	-4.5	-2.1
最 高 気 温 (°C)	35.5	32.6	34.8	37.7
年 平 均 気 温 (°C)	11.9	9.1	12.7	16.7
年 降 水 量 (mm)	1,644.0	1,015.0	1,161.0	1,302.0
快 晴 日 数 (日)	8	15	20	44
降 水 日 数 (日)	169	139	95	93
雪 日 数 (日)	88	118	54	4

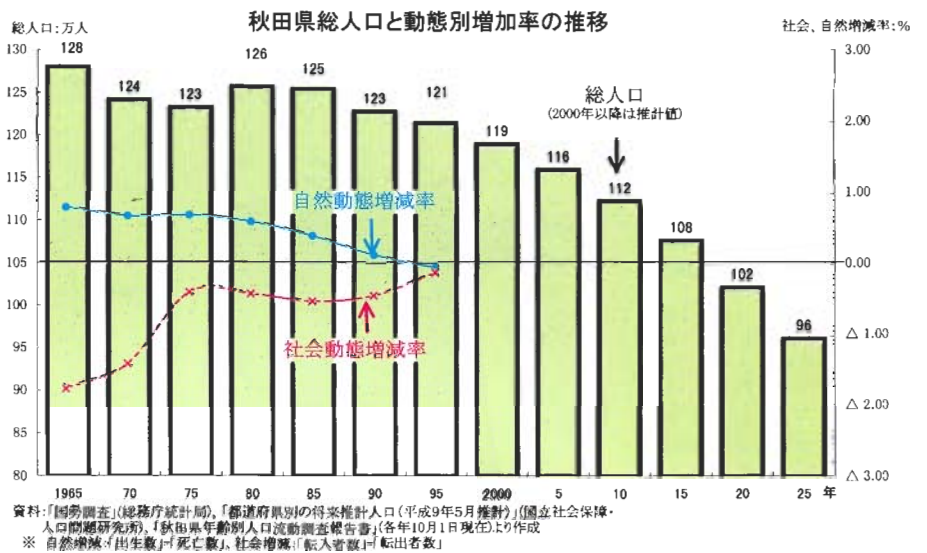
資料：「気象庁年報」

# 第3節 人口・産業構造

## 1 人 口

当県の人口は昭和57年(1982年)から減少に転じ、平成7年(1995年)の国勢調査では約121万人となっています。平成37年(2025年)には100万人を割ると推計されています。

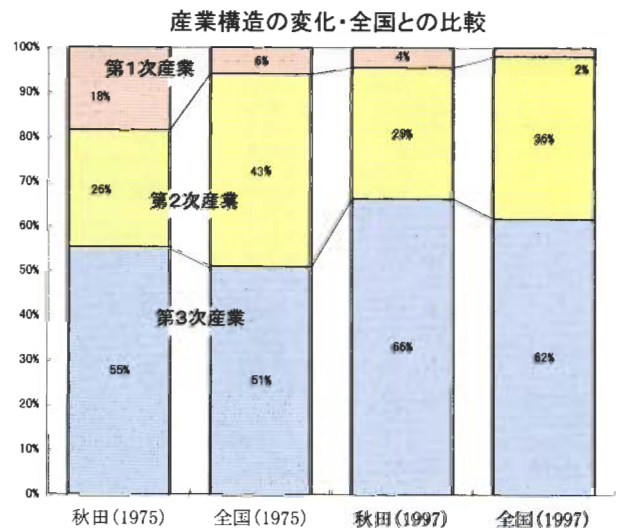
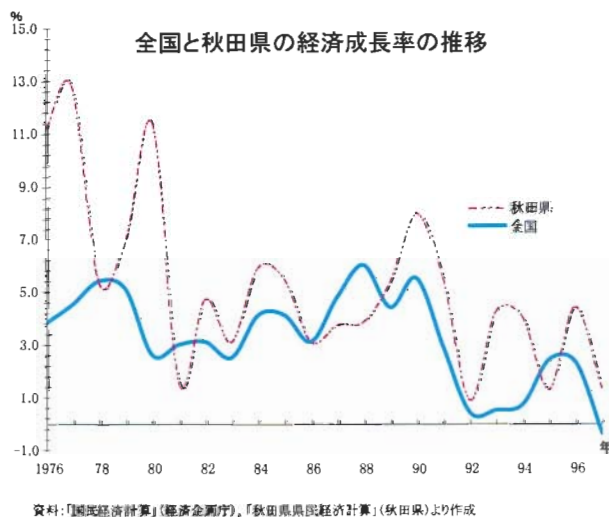
人口の増減を人口動態・社会動態別にみると、自然動態に関しては増加傾向にありましたが、平成5年(1993年)に減少に転じました。一方、社会動態では、一貫して減少傾向でありましたが、減少幅は近年縮小傾向にあります。



## 2 経済・産業構造

昭和51年から平成9年(1997年)までの経済成長率全国と比較してみると、全国と似た軌跡を描いています。平均してみると約2%ほど高くなっています。全国に占めるGDPの割合は0.8%(平成9年速報値)となっています。

産業構造の推移を県内総生産でみると、昭和50年(1975年)に18%あった第一次産業のシェアが平成9年(1997年)には4%と大幅に縮小しています。また、全国との比較でみると第3次産業の伸びの割合が高いことがわかります。



### 3 面 積

本県の総面積は約11,613km<sup>2</sup>、全国第6位で、下位5都府県（神奈川県、沖縄県、東京都、大阪府、香川県）の合計を上回ります。

また、県土面積が広大なだけに、各市町村の面積規模も比較的大きく、県内の上位4市町（鹿角市、田沢湖町、秋田市、大館市）の合計だけで東京都を上回り、沖縄県にほぼ等しい面積になります。

#### ◆秋田県市町村区域図

